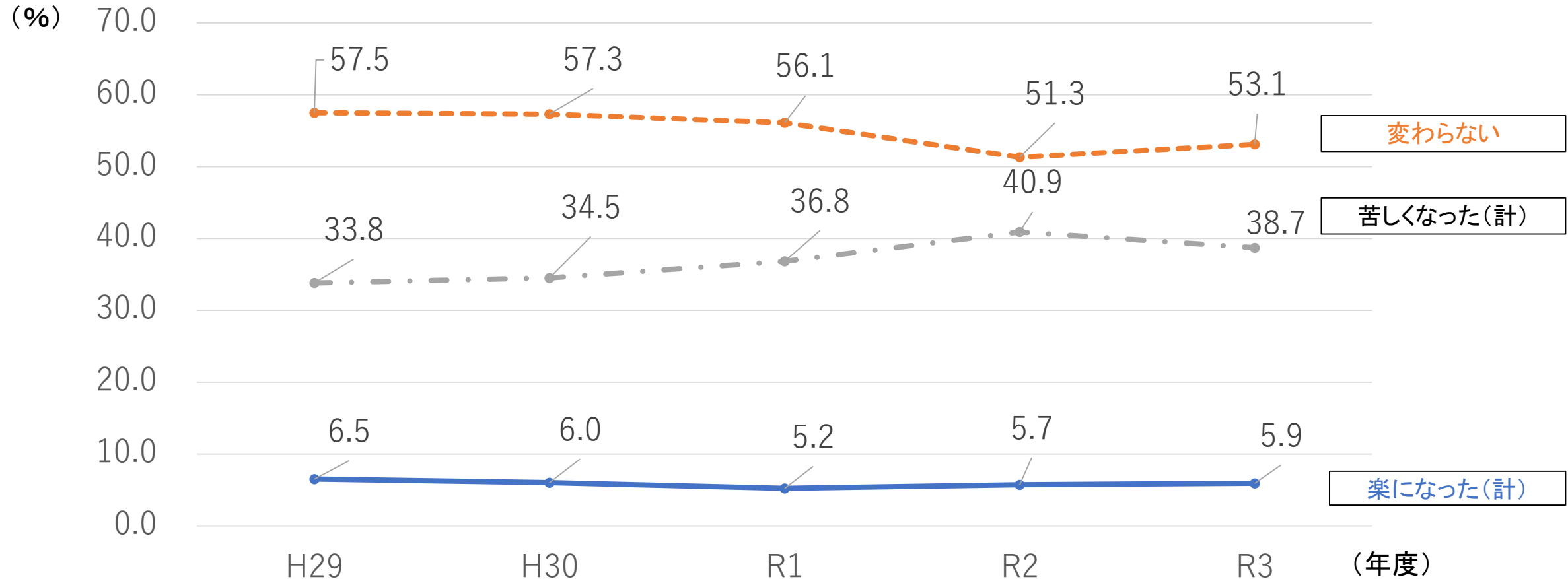


《埼玉県政世論調査について》

- 1 概要 生活意識や県民の要望などを把握し、県政推進の基礎資料とするため、昭和43年度から毎年度実施
- 2 調査期間 令和3年7月9日(金)～30日(金)
- 3 調査対象 県内にお住まいの満18歳以上の方 5,000人
- 4 調査方法 郵送法(郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用)
- 5 回収率 55.3% (2,767人／5,000人)
- 6 その他 令和2年度より調査方法を変更(R1:調査員による個別面接聴取法 ⇒ R2:郵送法)しており、令和3年度の結果を令和元年度までの結果と比較する際には留意が必要

～昨年と比べた暮らし向き～

【質問文】お宅の暮らし向きは、昨年の今ごろと比べて楽になりましたか、それとも、苦しくなりましたか。

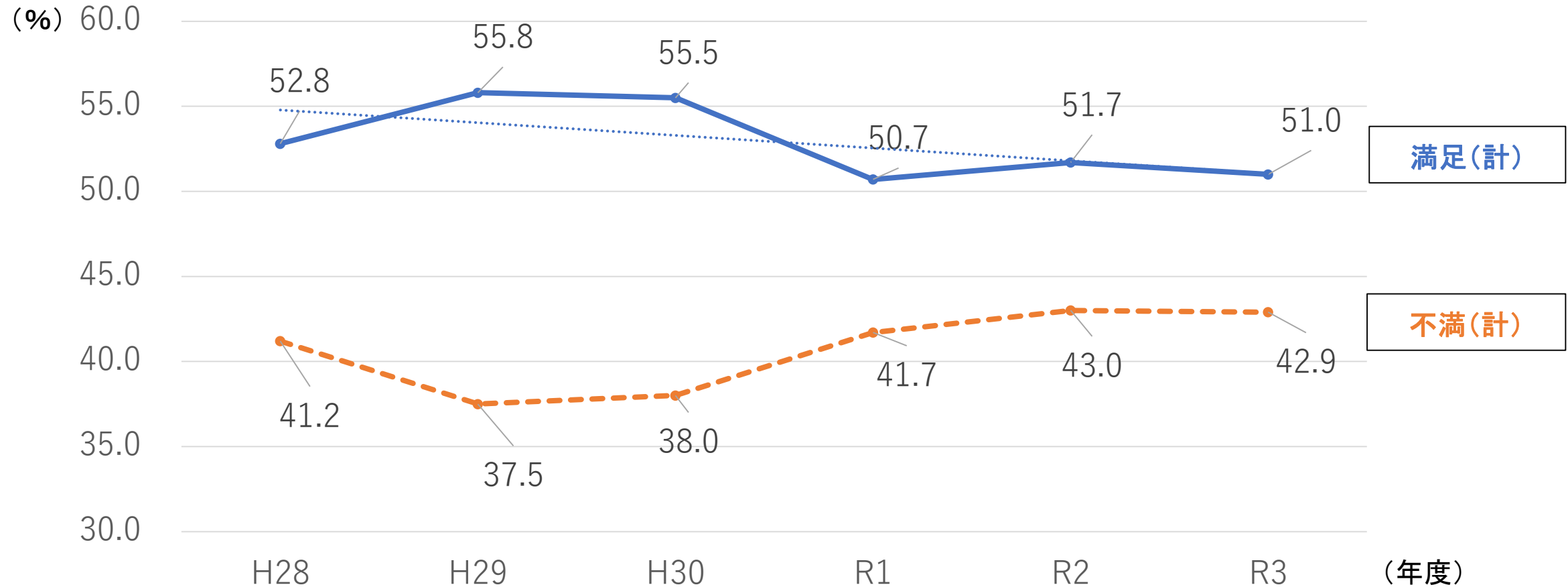


※調査方法の変更により、令和元年度までの結果との比較には留意が必要

・「苦しくなった」と回答した方38.7%(1,070人)について、理由を伺ったところ、「賃金などの収入が増えない、または減った」が51.0%で最も多かった。昨年度第1位の「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、収入が減ったり生活費などの支出が増えた」は38.9%で第2位となった。

～生活全体の満足度～

【質問文】 あなたは、現在の生活について、全体としてどの程度満足していますか。

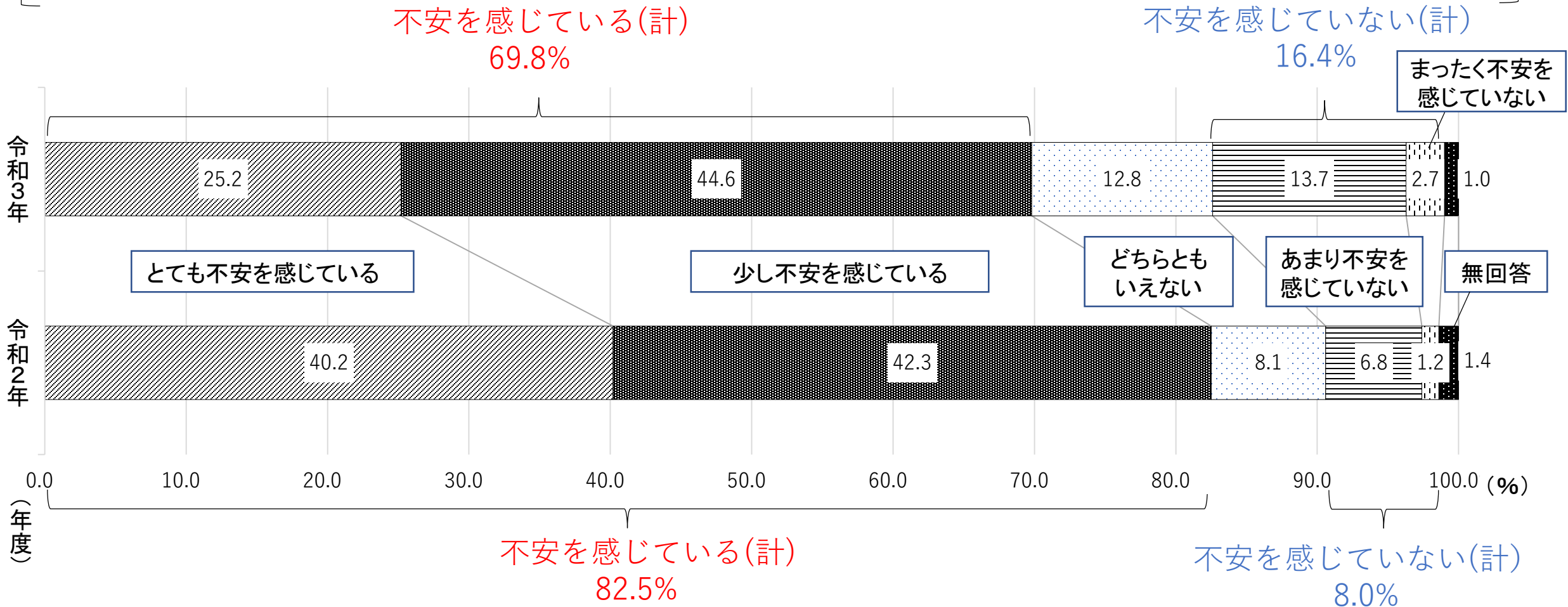


※調査方法の変更により、令和元年度までの結果との比較には留意が必要

・平成27年度以降、7年連続で「満足(計)」が「不満(計)」を上回っている。

～新型コロナウイルス感染症の不安～

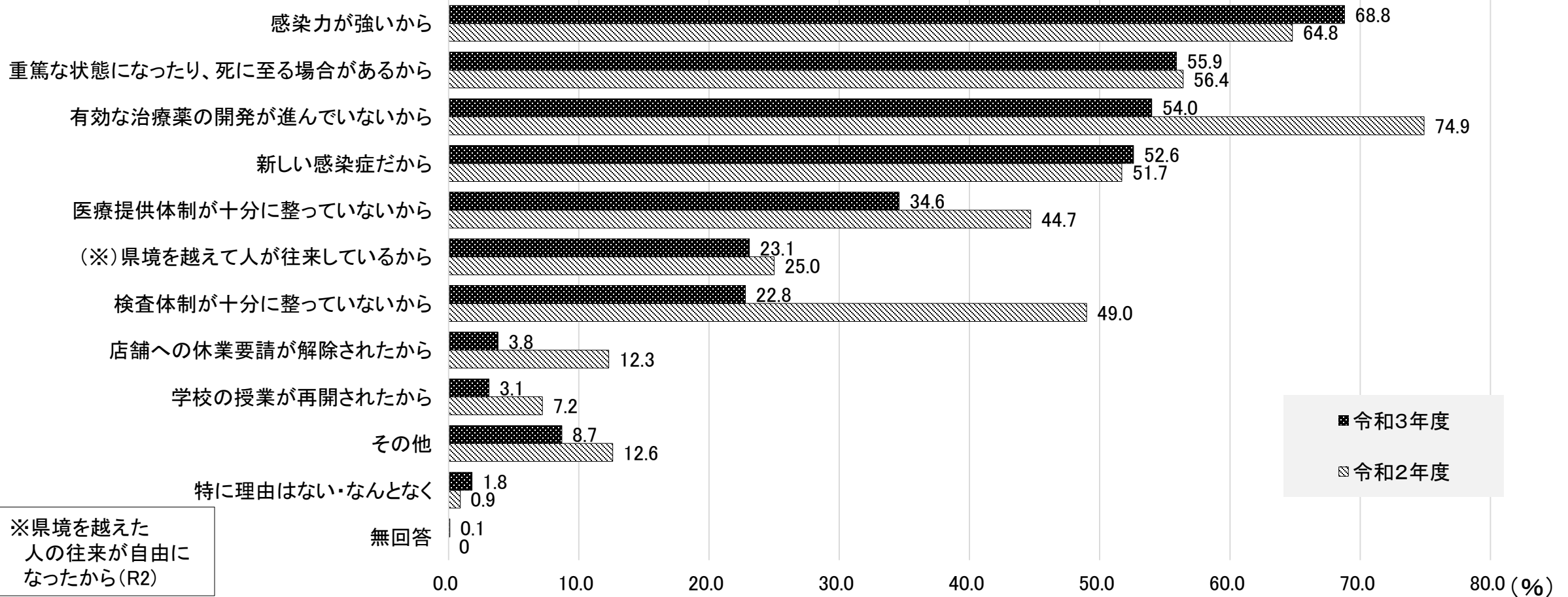
【質問文】 あなたは、ご自身が新型コロナウイルス感染症に感染するのではないかという不安を感じていますか



・新型コロナウイルス感染症に感染するのではないかという不安を69.8%の方が感じると回答している。不安を感じている方の割合は、令和2年度の82.5%と比較して12.7ポイント減った。

～新型コロナウイルス感染症について不安を感じる理由～

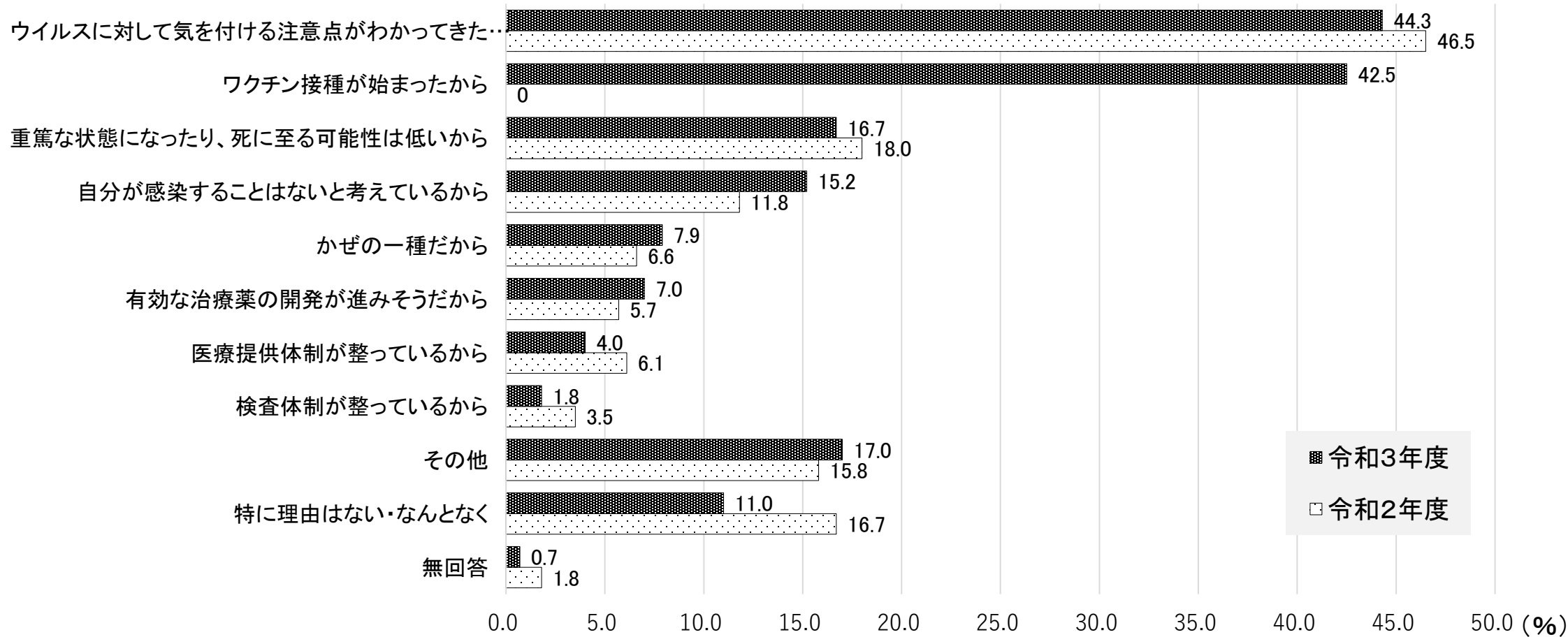
【質問文】「不安を感じている」とお答えの方にお伺いします。あなたは、なぜ、不安を感じるのですか。
(回答はいくつでも)



・不安を感じる理由について、「感染力が強いから」が68.8%で第1位に、「重篤な状態になったり、死に至る場合があるから」が55.9%で第2位になった。

～新型コロナウイルス感染症について不安を感じない理由～

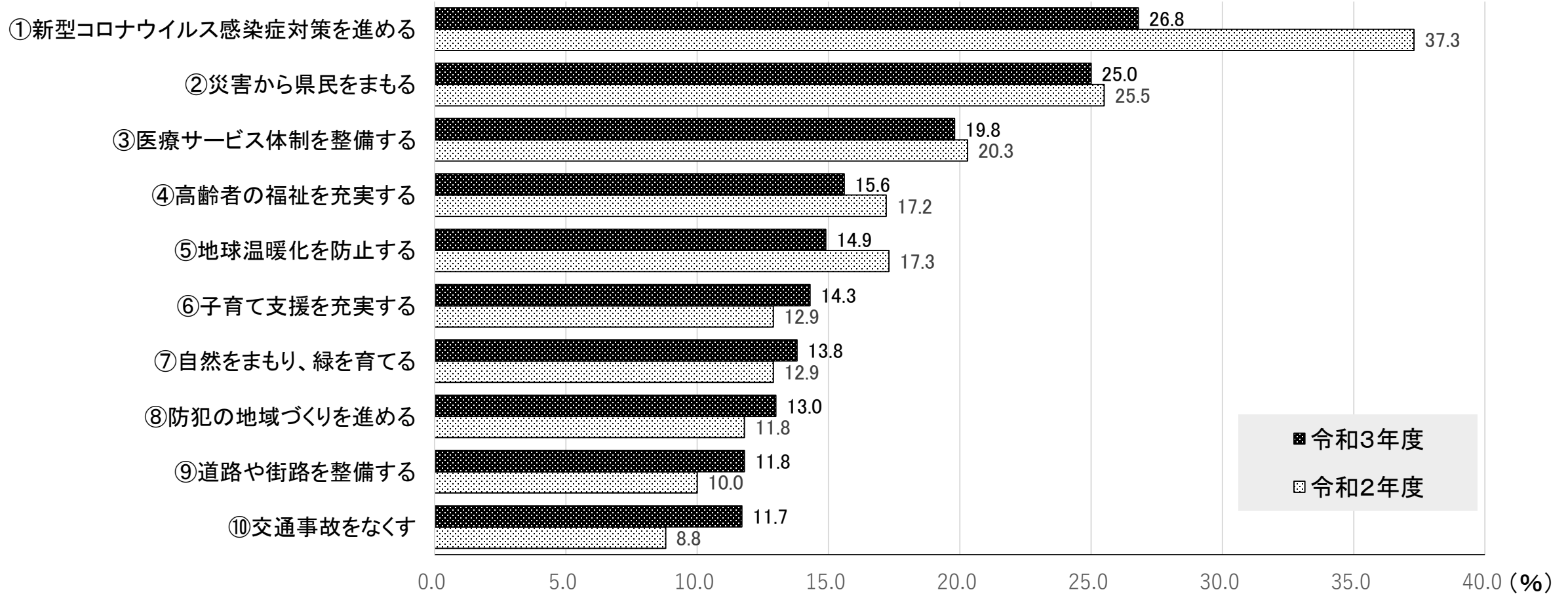
【質問文】「不安を感じていない」とお答えの方にお伺いします。あなたは、なぜ、不安を感じないのですか。
 (回答はいくつでも)



・不安を感じない理由について、「ウイルスに対して気を付ける注意点がわかってきたから」が44.3%で第1位に、今回新設の「ワクチン接種が始まったから」が42.5%で第2位になった。

～県政への要望～

【質問文】県の行政全般の中で、現在、あなたが最も重点をおいてほしいもの、特に必要だと思うものを、次の中から3つまで選んでください。



※調査方法の変更により、令和元年度の結果との比較には留意が必要

・「新型コロナウイルス感染症対策を進める」が26.8%で第1位に、「災害から県民をまもる」が25.0%で第2位に、「医療サービス体制を整備する」が19.8%で第3位になった。(第1位～3位は昨年度と同様)